

## 路線間比較グラフ (R1～R7)

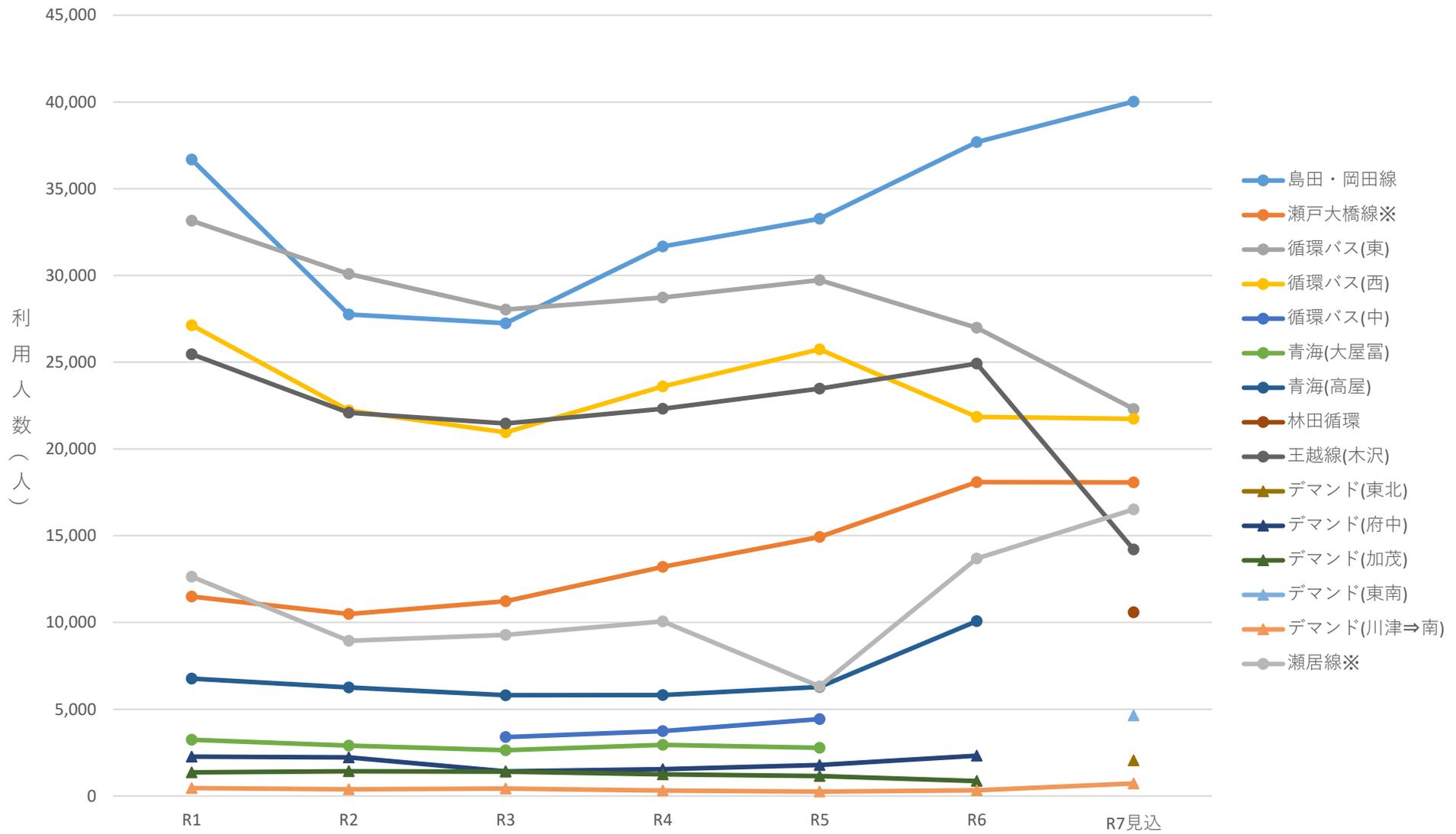
### 【グラフ概要】

- ・路線ごとに異なる路線規模を比較するグラフとして作成
  - ・利用者数、収支差赤字額、利用者1人当り赤字額を路線毎に比較
- ※「利用者1人当り赤字額」＝「収支差赤字額÷利用者数」で算出

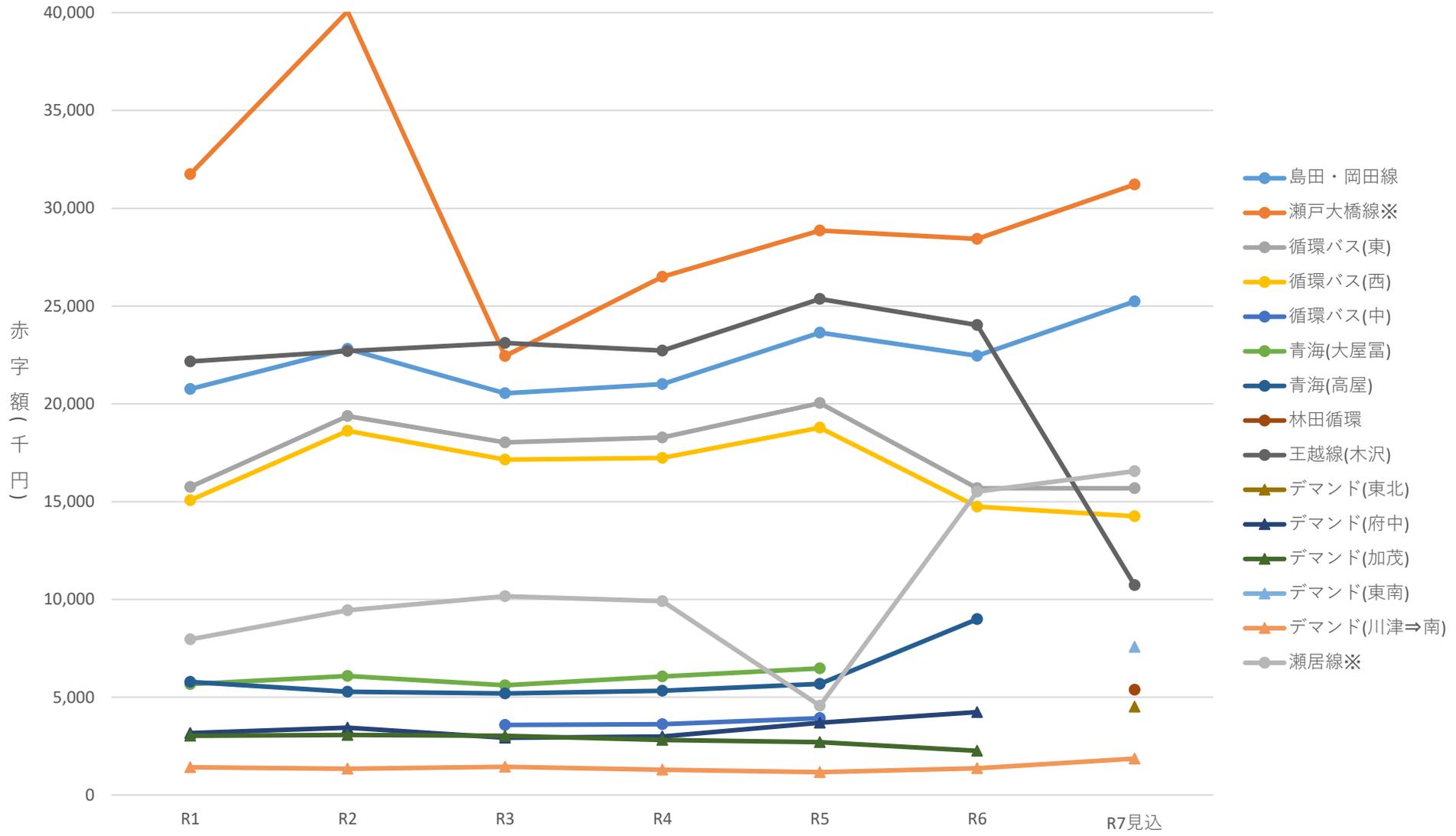
### 【グラフ傾向】

- ・利用者数比較では、幹線系統の島田・岡田線や、循環バス東ルート・西ルート等で多く、デマンドタクシー等で少ない。
- ・収支差赤字額比較では、路線延長が長く費用を要する瀬戸大橋線や王越線(木沢行き)等で大きく、予約に応じて運行するデマンドタクシーでは少ない。
- ・利用者1人当り赤字額比較では、タクシー車両での少人数輸送を担うデマンドタクシーで大きく、利用者数の多い島田・岡田線や循環バスで小さい。
- ・1便当りの赤字額では、距離延長が長く、便数の少ない路線で大きい。
- ・R7の一便あたりの利用者数は、循環バス東ルートを除いて増加傾向

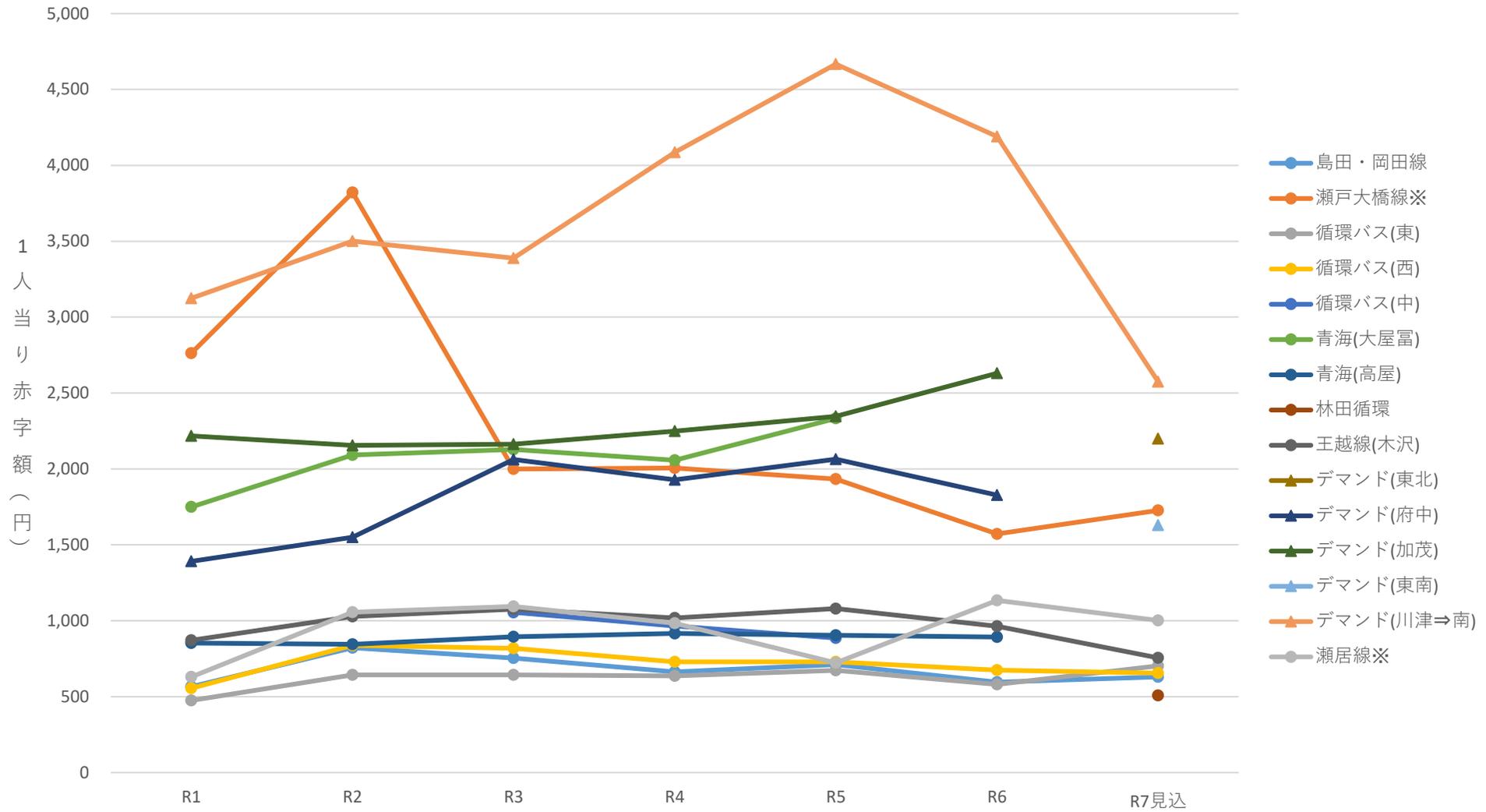
路線別年間利用者数推移



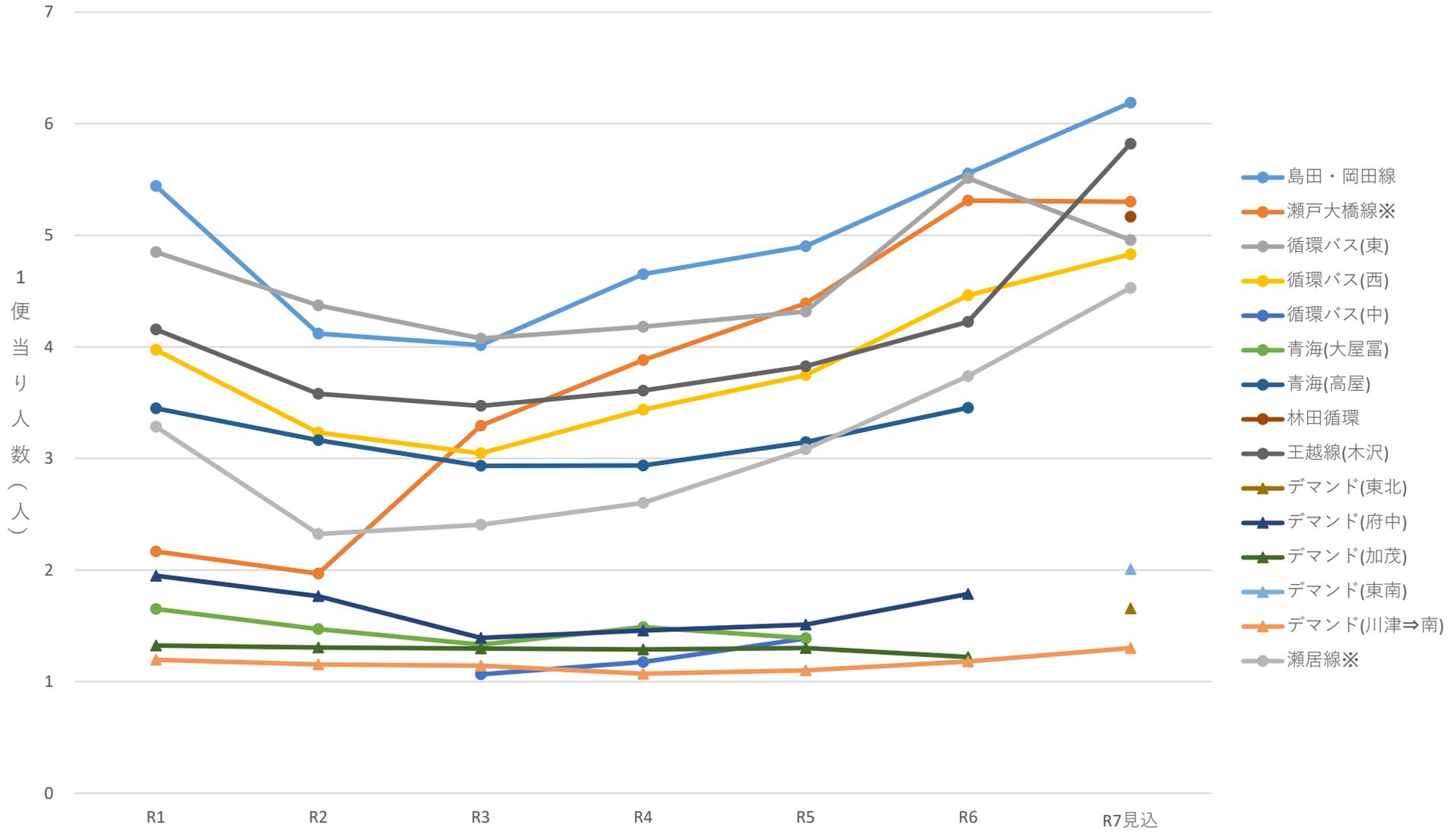
路線別年間収支差(赤字額)推移



利用者1人当たりの赤字額  
 (利用者1人当たり、行政や交通事業者の負担額)



# 1便(片道)当り利用者数



# 1便(片道)当り赤字額

